

No.	024	—	1001	事務事業名	中央公民館管理事業	細事務事業名		公的関与	6				
PLAN	課名	中央公民館	係名	中央公民館係	電話番号	089-964-1500	メールアドレス	syogaigakusyu@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	1 生涯学習社会の確立		主要施策	(2)生涯学習関連施設の整備充実・機能強化				
	事業の対象	施設利用者、地域住民				根拠法令	社会教育法、東温市公民館条例ほか						
	事業の目的	最終的	施設を訪れる人々が安全かつ快適に利用できるよう、保守点検、維持管理に努め、受付事務等円滑に進められるよう努めていきます。			今年度							
	活動内容	①	中央公民館の施設維持管理事務			④							
		②	中央公民館の施設利用受付事務			⑤							
		③	中央公民館の清掃業務										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
		学習・活動（趣味を含む）をしている人の割合（成人）	主催事業以外での利用者数/延べ利用者数		%	目標	95	95	95	95			
実績			80	80									
一日当りの利用者数		延べ利用者数/（開館日数×公民館数）		人	目標	170	170	170	200				
		実績		140	140								
目標				目標									
実績				実績									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	教育		費					
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	29,422 千円	34,079 千円	26,544 千円								
	計(A)	29,422 千円	34,079 千円	26,544 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,511 千円	0.880 人	6,633 千円	0.880 人	6,505 千円					
		臨時職員工数・経費	0.800 人	1,369 千円	1.628 人	2,771 千円	1.628 人	2,735 千円					
	全体事業費(A+B)		32,302 千円	43,483 千円	35,784 千円								
一次評価者	中央公民館係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	方法改善
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	耐震補強改修工事の実施設計を終え、平成23年度に工事を実施します。												
有効性	緊急地震速報放送設備接続工事を終え、有事に備えています。												
達成度	日々必要な小さい修繕はその都度早急に対処し、支障のないよう努めています。												
効率性	太陽熱を利用した照明器具の導入や、エコ関係の制度を活用する計画が進み、コスト削減を考えています。												
当面の課題	中央公民館は、災害時の避難場所として指定されていますので、災害に強い施設にする必要があります。												
改革計画	耐震補強及び大規模改修を実施し、改修工事に合わせ、照明器具等を省エネタイプに取り替えます。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	平成23年度において耐震補強工事を実施し、環境に配慮した施設整備を行います。												

No.	024	—	1006	事務事業名	公民館主催事業	細事務事業名	獅子舞大会開催事業	公的関与	8				
PLAN	課名	中央公民館	係名	中央公民館係	電話番号	089-964-1500	メールアドレス	syogaigakusyu@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	4 芸術・文化の振興		主要施策	(2) 芸術・文化の鑑賞機会と発表機会の拡充				
	事業の対象	地域住民 その他				根拠法令	社会教育法 東温市公民館条例						
	事業の目的	最終的	獅子舞保存会の方とともに、古くから伝わる伝統的な獅子舞の協議会を行いその保存・伝承を支援していきます。			今年度	中央公民館大ホールで開催します。						
	活動内容	①	地元の獅子舞保存会に連絡し、参加の有無を確認したうえで、会場の設営方法などの計画を立てます。			④	開催当日は、会場設営等に支障がないか確認し、参加者及び観覧者に不都合がないか注意しながら、司会進行を務めます。						
		②	ポスター、チラシを作成して、市内の学校、幼稚園、保育所、各企業、施設などに掲示します。			⑤	あと片付けをし、アンケートなどを取りまとめて、今後の開催事項の参考にします。						
		③	広報に掲載し、プログラムを小中学校の各クラスに配布して再度参加を呼びかけ、市内全域に周知徹底できるように努めます。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
		参加した団体数		地域にある獅子舞保存会のうち競演会に参加した団体の数		団体	目標 12	12	12	12			
獅子舞大会参加者		競演会に参加し、観覧、声援した人々の数		人	目標 300	300	300	400					
					実績 11	11							
					実績 300	300							
					目標 300								
					実績 300								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	教育		費					
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	303 千円	214 千円	214 千円								
	計(A)	303 千円	214 千円	214 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.040 人	302 千円	0.037 人	279 千円	0.037 人	274 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		605 千円		493 千円		488 千円						
一次評価者	中央公民館係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	存続がむずかしく、保存会が消滅していく地域もあります。保存会を支援するためにも、獅子舞競演会を市で開催し、地域の伝統行事の活性化に寄与する必要があります。												
有効性	獅子舞競演会を市で実施することにより、練習を通じて地域の伝統的な行事を子どもたちが自然に継承していくことが出来ます。												
達成度	年に1回、秋祭りの行事の一環として獅子舞を披露することは、地域の人々が一体となって伝統芸能を大切にすることを出来ます。												
効率性	1団体に支払われる謝礼は15,000円で、お祭りのご祝儀でもあり参加者の励みにもなりますので、高い金額ではなく妥当です。												
当面の課題	参加する団体が増加すれば市全体の活性化になります。地域の保存会だけでなく、学校や企業で獅子舞研究会などが出来れば、また違った交流ができますが、指導者が少ないなどの問題があります。												
改訂計画	参加団体を増やすため、各地域で伝統行事に力を注げるように支援していきます。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	公民館活動の中で、伝統文化の継承をする事は必要です。謝金が無くても、競演に参加する位置づけを目指してください。												

No.	024	—	1007	事務事業名	公民館主催事業	細事務事業名	パソコン講座開催事業	公的関与	8				
PLAN	課名	中央公民館	係名	中央公民館係	電話番号	089-964-1500	メールアドレス	syogaigakusyu@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	17年度～年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	1 生涯学習社会の確立		主要施策	(5) 特色ある生涯学習プログラムの整備と提供				
	事業の対象	市内在住者で、パソコン操作に関心のある人				根拠法令							
	事業の目的	最終的	パソコンを使いたくても、なかなか操作できない人のために、基本を繰り返し講習し、簡単な文書や表が作成できるまで指導します。			今年度	6月から11月まで、月5日間、1回2時間の講習を行います。						
	活動内容	①	入札により、委託業者を決定し、契約書を取り交わします。			④	アンケート用紙を配布して集計し、次の講座の参考にします。						
		②	広報で受講者を呼びかけ、抽選で10名に決定します。			⑤							
		③	最終受講予定者に通知し、受付簿を作成します。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
		講座参加率		受講した人数/各講座に応募した人数		%	目標 100	100	100	100			
					実績 65	90							
					目標								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	教育		費					
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	298千円	326千円	0千円								
	計(A)	298千円	326千円	0千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.020人	151千円	0.016人	121千円	0.016人	118千円					
		臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円					
	全体事業費(A+B)		449千円	447千円	118千円								
一次評価者	中央公民館係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	抽選にもれた人からの不満があがるなど、まだまだ必要とする人は多く、次の講座を待ちかねて応募する人もいて、好評を得ています。												
有効性	入札により業者を選定しており、毎年講師が替わるため、市の取り組みを反映しにくい面もありますが、受講者にとっては、講師が替わると新しい発見もあり、楽しく受講できていて、成果は上がっています。												
達成度	パソコンの台数が限られていて、応募者の数が常に上回っていることから、成果は十分上がっています。												
効率性	機種が古いにもかかわらず応募者は多く、意欲的に学習しているので、効率的に運営しています。												
当面の課題	講座の内容を市民のニーズに応じたものにしたたり、時代の流れに即したものを取り入れる必要があります。												
改革計画	初級のための講座なら、お互いに教えあう日を設けて、その分講師謝礼を儉約する方法もありますが、人材の選定等綿密な計画が必要になりますし、新しい機種の導入は必要不可欠です。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	パソコン買い替えの計画の無い中、人気の有る講座ですが、委託しなくても教室開催が出来ないか検討してください。												

No.	024	—	1010	事務事業名	公民館主催事業	細事務事業名	花いっぱい運動運営事務	公的関与	8				
PLAN	課名	中央公民館	係名	中央公民館係	電話番号	089-964-1500	メールアドレス	syogaigakusyu@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	17年度～年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	1 生涯学習社会の確立		主要施策	(5) 特色ある生涯学習プログラムの整備と提供				
	事業の対象	市内在住者および東温市内事業所通勤通学者				根拠法令							
	事業の目的	最終的	東温市内を花でいっぱいにし、快適でうるおいある環境をつくれます。			今年度	直営で実施します。						
	活動内容	①	春と秋に中央公民館で花の苗を種から育てるボランティア作業をします。(育成に2ヶ月を要します。)			④							
		②	花苗を各地区の公民館分館や学校、保育所に配布し、市内の美観活動を行います。			⑤							
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
		ボランティア作業参加者		参加者延べ人数		人	目標 800	800	300	1,000			
					実績 800	800							
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	教育			費				
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	250千円	250千円	150千円								
	計(A)	250千円	250千円	150千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.060人	453千円	0.008人	60千円	0.008人	59千円					
		臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円					
	全体事業費(A+B)		703千円	310千円	209千円								
一次評価者	中央公民館係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	美観活動に、市が関わることにより、市民の美化への意識が向上します。												
有効性	花苗をたくさんの方に育てていただけるよう、花の育て方を書いたプリントを配布したりしています。												
達成度	概ね、目標のボランティア参加をいただいています。												
効率性	花の育成には、土が重要であり、その経費がかかるので、花づくりに長けた人の意見を参考にしながら、経費節減に努めています。												
当面の課題	水遣りなど管理作業についても、当番制にしてボランティアを募るなど、細かい体制を作る必要があります。												
改 革 画	参加者が増えるよう、育てやすい花などを選定する予定です。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	苗の配布が目的ではなく、土作り、種まき、水遣り等を自ら進んでする、ボランティア活動の意味を再認識してください。												